

令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

専門官
 指導担当者役職： 係員
 古島 裕太
 氏名： 望月 尊暁

受入れ局課室名	研究振興局振興企画課			
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	—
受入れ形態	実地実習を基本とするが、受け入れ期間も含めてインターン生と相談し決定。			
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	長期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入れ条件	特になし			
実習内容	<p>【業務補助】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会等の各種会議の開催準備・傍聴 ・データの入力・分析 ・打ち合わせ等で使用する資料作成 <p>【施策提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関心事項や自身の経験に応じて、施策を提案(データの集計・分析、職員へのヒアリング、プレゼン資料作成等) <p><例>「新型コロナウイルス感染症収束後の日本を科学技術がどう支えていくか」 「大学や研究室の実態を踏まえた、新たな研究支援方策」</p>			
受入れ局課室紹介	<p>振興企画課は研究振興局の所掌事務の総合調整を行う部局として司令塔のような役割を持つ課です。研究振興局では科学技術・学術政策局や研究開発局など他の科学技術に関わる部局と連携しながら、学術の振興のための助成制度や研究開発に必要な施設や設備の整備、科学技術に関する基礎研究の振興など、幅広く研究の基盤的な部分を支える課がある一方で、ライフサイエンスや物質・材料科学技術、情報科学のような個別の研究開発分野の振興を行う課も存在しています。当課では局全体を見渡すことができるので、研究を根底から支える制度やさらなる発展を推進する事業など幅広い施策について学ぶことができます。文部科学省としてどのように日本の研究を支援しているのかという概観をつかめるため、科学技術政策について幅広い視点から学びたいという方におすすめです。</p>			
受入れ局課室からの 一言	イノベーション創出の源泉となる学術研究の企画・立案業務に関わってみたい方からの応募をお待ちしております！			

令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：企画調整係長
氏名：山田亮汰

受入れ局課室名	研究振興局 基礎研究振興課			
募集学校種 ※短期コース	<input type="radio"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="radio"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="radio"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="radio"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 <small>(上記期間中で1人につき、原則2週間)</small>		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	1人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	—
受入れ形態	実地実習のみ。(オンラインでの実習は対応不可)			
選考時の面接の実施予定	短期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input type="checkbox"/>	長期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入れ条件	科学技術に関する基礎研究の振興について興味・関心のある方。 Word,Excel,PowerPointなどパソコンの基本操作ができる方。			
実習内容	まず、基礎研究振興課に関連する業務の説明を受けていただき、その後、各種業務補助、会議傍聴、資料収集などの実務を経験していただきます。 これら実務経験に加えて、インターンシップ期間中は、なるべく多くの職員の方と話をしてほしいため、課内の職員だけでなく、他の部署の職員とも話をする機会を設けようと考えています。また、他のインターンシップ生や大学の職員の方などとも話をする機会を提供できればと思います。 具体的な実習内容については、参加者の希望等を考慮して計画しますので、興味・関心がある業務があれば、事前に記入してください。			
受入れ局課室紹介	基礎研究は、社会のイノベーションの源泉となるシーズを生み出すとともに、新たな知的・文化的価値を創造することにより、未来を切り拓く役割を担う重要なものです。 基礎研究振興課では、以下の事務に関する業務を行っています。 ・ 科学技術に関する基礎研究に関すること。 ・ 科学技術に関する研究開発の推進のための環境の整備に関すること ・ 素粒子科学技術及び原子核科学技術に係るものに関すること。 ・ 国立研究開発法人理化学研究所の組織及び運営一般に関すること など 具体的には、 ・ 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI) ・ 戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出) ・ 創発的研究支援事業 などに取り組んでいます。			
受入れ局課室からの一言	専門知識は特に必要ありません。基礎研究に関する業務に少しでも興味・関心がある方にぜひ来ていただき、インターンシップを通じて文部科学省での仕事に対するイメージを具体的に持っていただくとともに、今後の進路選択に少しでも役立てていただければと思います。意欲のある方のご参加をお待ちしております。			

令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：学術研究調整官
氏名：小久保智史

受入れ局課室名	研究振興局 学術機関課		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 2人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) —
受入れ形態	原則として実地実習により実施する予定です。 ただし、実習生がオンライン実習を希望し、かつ課として対応可能な場合にはオンライン実習も検討いたします。		
選考時の面接の実施予定	短期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	長期コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>	
受入れ条件	基本的なパソコン操作(ワード・エクセル・パワーポイント等)ができること。 学術研究行政に関する専門的な知識や技術は必要ありません。		
実習内容	【各系の業務補助】 ・大学共同利用機関、共同利用・共同研究拠点等に関する各種データの集計及び分析 ・集計、分析結果を用いた資料の作成 ・各種会議の資料準備及び傍聴、会場設営の補助 【各系の課題への施策提案】 ・今後の共同利用・共同研究体制の在り方について		
受入れ局課室紹介	【当課の主な業務】 ○学術に関する研究機関の研究体制の整備における企画及び立案並びに援助及び助言に関する業務を行う部署です。 ○大学共同利用機関及び国公立大学の共同利用・共同研究拠点、国立大学の国際共同利用・共同研究拠점에整備された施設・設備や貴重な資料・データなどを、研究者が個々の組織の枠を越えて共同で活用して研究を行う共同利用・共同研究を推進しています。 ○特に、高エネルギー加速器「Bファクトリー」や宇宙素粒子観装置「スーパーカミオカンデ」など、学術研究の大規模プロジェクトによる研究成果は、ノーベル賞受賞に直接貢献しています。 ○最近では、現行の大規模プロジェクトに、ニュートリノ研究の次世代計画である「ハイパーカミオカンデ計画」が加わり、新たな物理法則の発見、素粒子と宇宙の謎の解明が期待されています。		
受入れ局課室からの一言	当課の業務に関心があり、意欲のある方を歓迎します。 今後の進路選択の一助になれば幸いです。		

令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：村瀬 誠

受入れ局課室名	研究振興局 学術研究助成課 専門職付		
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) 2人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数) —
受入れ形態	原則として、実地実習による。(一部オンライン実習を希望する場合は要相談)		
選考時の面接の実施予定	短期コース 予定あり 予定なし	長期コース <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	予定あり 予定なし
受入れ条件	特になし。(専門的な知識や技術は必要ありません。)		
実習内容	学術研究助成課では、大学等の研究者が自由に研究を行うために必要とする研究費(科学研究費助成事業(以下「科研費」))、世界水準の優れた研究活動を行う大学群を増強するための研究大学強化促進事業に関する業務などを行っています。インターンシップ生には、これらの業務全般について体験できるように計画を立てる予定です。		
受入れ局課室紹介	【学術研究助成課の主な業務】 ○科研費の審査・交付に関する業務 ○科研費の広報に関する業務 ○科研費の制度改善に関する業務 ○独立行政法人日本学術振興会が審査・交付を行う科研費に関する指導・助言等に関する業務 ○研究大学強化促進事業に関する審査・交付に関する業務 など		
受入れ局課室からの一言	大学院生、大学生いずれも可能です。 学術研究助成課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。		

令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職： 参事官補佐
氏名： 出口 夏子

受入れ局課室名	研究振興局 参事官(情報担当)付			
募集学校種 ※短期コース	<input type="radio"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="radio"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 <small>(上記期間中で1人につき、原則2週間)</small>		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	1人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	—
受入れ形態	実地実習、もしくはオンラインでの実習			
選考時の面接の実施予定	短期コース 予定あり ○ 予定なし	長期コース ○ ○	予定あり ○ ○	○ ○
受入れ条件	基本的なパソコン操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができること			
実習内容	<p>以下のような幅広い業務に従事していただくことを予定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報科学技術分野の動向・政策の調査 ○事業運営に関する業務 ○諸外国の人工知能技術等の研究開発動向の調査 ○委員会等の会議運営補助 ○職員や有識者とのディスカッションによる政策立案体験 ○その他、施設見学等 <p>※具体的な実習内容は、実習生と相談の上決定します。</p>			
受入れ局課室紹介	<p>参事官(情報担当)付では、我が国の情報科学技術分野における様々な業務を実施しています。具体的には、人工知能(AI)、ビッグデータ、IoT、サイバーセキュリティに関する基盤技術の研究開発に係る施策の立案・実施やスーパーコンピュータ「富岳」の運営、「富岳」の開発、大学・研究機関等を接続する学術情報ネットワーク「SINET」の整備等、その取組は多岐にわたっています。</p> <p>情報科学技術分野は、特に技術革新のスピードが速い分野であり、政府としても「Society 5.0」の実現に向けて、関係省庁が連携し一丸となって取組を進めているところです。インターンシップでは、この分野における変化や政策を間近で体験していただき、また、様々な活動を通して、文部科学省での業務への理解を深めていただきたいと思いますと考えております。</p>			
受入れ局課室からの一言	専門的な知識や技術は必要ありません。意欲ある皆さんの御参加をお待ちしています。			

令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：係員
氏名：吉岡佑真

受入れ局課室名	研究振興局参事官(ナノテクノロジー・物質・材料担当)付			
募集学校種 ※短期コース	<input type="radio"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="radio"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 <small>(上記期間中で1人につき、原則2週間)</small>		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	1人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	—
受入れ形態	インターン生の希望を踏まえ、実地とオンラインを併用する。			
選考時の面接の実施予定	短期コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	長期コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
受入れ条件	特になし。(専門的な知識や技術は必要ありません。)			
実習内容	具体的な実習内容については、参加者の方の希望を考慮して計画します。以下の「受入局課室紹介」の欄に記載した業務を参考にいただき、興味・関心がある業務について、学生・生徒調査票の志望理由もしくは希望業務欄に記してください。			
受入れ局課室紹介	参事官(ナノテクノロジー・物質・材料担当)付では、ナノテクノロジー・物質・材料科学分野の政策立案・研究振興を行っています。具体的には、下記の様な業務を行っています。 ①我が国の資源制約問題を解決するため、レアメタルやレアアースといった希少元素を用いない新しい材料の創製を目指した「元素戦略プロジェクト」に関する業務 ②大学や研究機関が有する最先端の研究設備を産学官の利用者に共用する「ナノテクノロジープラットフォーム」に関する業務 ③革新的な機能を有するもののプロセス技術の確立していない材料を社会実装に繋げるため、プロセス上の課題を解決するためのプロセスサイエンス構築を目指す「材料の社会実装に向けたプロセスサイエンス構築事業」に関する業務 ④物質・材料研究の中核的機関である特定国立研究開発法人物質・材料研究機構の所管課としての業務			
受入れ局課室からの一言	前向きな姿勢で取り組む方の参加を歓迎します。			